

歴史を食べる!!

歴食 JAPAN サミット

第2回大会 in 益田

2.26 (日) 10:00 ~ 15:00

島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホールほか

(島根県益田市有明町5-15 TEL: 0856-31-1860)

「歴食」とは

「文献や遺跡を読み解き再現した食」や「それぞれの地域に残る歴史に基づいて開発された料理」など
“歴史的なストーリーを有した価値ある食”のこと。「中世の食」は益田を代表する歴食の一つです。

企画概要

一 歴史市

歴食を食べつくす。 試食・販売コーナー。

一 歴座

歴食を語りつくす。 事例発表やパネルディスカッション。

一 「中世の食」の販売

食数限定で販売(予定)。お申し込みや詳細は事務局まで。



古墳型ケーキ

ヤマト政権の勢力拡大とともに広まったとされる前方後円墳をケーキで表現。本体は古墳同様、本格三段築城。土をイメージしたチョコクリームを森をイメージした抹茶スポンジで覆い、周囲には円筒植輪、内部には勾玉・土器片・鏡片を埋蔵。発掘スコップ型スプーンで発掘しながら食べます。



宮廷料理 天平の宴

宮廷料理天平の宴より奈良時代唯一の酪農食品で、新鮮な牛乳を長時間煮詰めた結晶で、交じり気なしの古代の味覚です。

主催 第2回歴食JAPANサミット in 益田実行委員会
事務局: 益田商工会議所 TEL: 0856-22-0088 FAX: 0856-23-4343